

中央区築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか 志村 たかよし です

「大規模開発推進が強引」との批判にたいし 吉田不曇副区長「僕は悪役になることをいとわない」

公務員の資質が問われる開き直り

私は、12月13日の企画総務委員会で、東京新聞に掲載された吉田不曇副区長の発言をとりあげました。

剛腕の副区長

吉田副区長の発言は、連載「変容のまち 検証・月島の開発」(12月6日〜8日)の中にあり、タイトルは「剛腕の副区長」。

記事は「最近では私、文化の破壊者と呼ばれております」という吉田

副区長の自己紹介(銀座での講演会)で始まっています。

手法への批判は少なくない

そして、明石小学校解体問題の記者会見での区長と吉田副区長とのやりとりをあげ「トップが誰か見まがいそうなりとりが続いた」と紹介するとともに、「矢田ー吉田コンビにとつて、人口増加こそが最重要課題だった」「その手法への批判は少

なくない」と指摘しています。

公務員の資質が問われる

吉田副区長は、大規模開発について「個々の地上げによる乱開発から地域を守るためだ」とし、強引との批判について「乱暴でも誰かが決断しないと物事は進まない。僕は悪役になることをいとわない」とためらわず答えたと言います。

私は「吉田副区長が、区民の批判があっても『悪役になることをいとわない』と開き直るのは、これからも大手デベロッパー中心の大型開発を進めていくという、区民への挑戦に他ならない」と批判するところにも、「このような副区長の姿勢を容認するのか」「公務員としての資質が問われる」と、区長に毅然とした対処を求めました。

区長は「まだその記事は見えていない。後で見させていただく」という答弁にとどまりました。



吉田副区長をとりあげた東京新聞(12/7付)

「レインボーハウス明石」がクリスマス会

「レインボーハウス明石」のクリスマス会が、12月11日、晴海のホテルマリナーズコートで開催されました。

今年で7回目。

私は、「中央区第九の会」でいっしょに歌った二瓶議員と田中議員の三人で「あわてんぼうのサンタクロース」と「赤鼻のトナカイ」を演奏。会場のみなさんと歌いました（写真）。ひと足早いクリスマスでしたが、心あたたまるひとときを楽しく過ごしました。



ステージでは子どもたちが元気いっぱい、明るい歌声を響かせました。



右から、私(志村)、田中議員、二瓶議員。クリスマス特製のスペシャルバンドです。



今年もサンタクロースが子どもたちにプレゼント。苦勞のせい(?)で、ちょっとやせているのかな?

選挙の日程が決まりました

★東京都知事選挙

告示…3月24日(木)

投票…4月10日(日)

★区長・区議会議員選挙

告示…4月17日(日)

投票…4月24日(日)



私の頭に生えているのは、トナカイのツノです。ギターを弾いてみなさんといっしょに歌いました。